

「国民読書年」
記念事業”
フォーラム

長編ドキュメンタリー映画

人とのふれあい
自然とのふれあい
本とのふれあいで
生きる力をはぐくむ

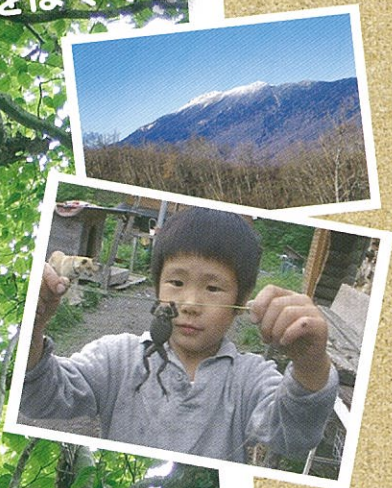
大きな家

～タイマグラの森の子どもたち～

わたしたち

大きな家にすんでるんだね

東京から右手の山奥に移り住んだ子どもたちの森での日々



2011年1月23日 ⑧ 会場：八日市文化芸術会館

受付

13:00～

第1部 「大きな家～タイマグラの森の子どもたち～」上映

13:30～15:20

第2部 パネルディスカッション

15:30～16:30

入場無料
(要申込)

お問い合わせ／お申し込み 東近江市立八日市図書館 (IP 050-5801-1515 / 電話 0748-24-1515)

主催：「子どもとつくる“読み・語る”コミュニティ@東近江市」実行委員会

共催：人と自然を考える会、遊林会 後援：東近江市、東近江市教育委員会、滋賀県社会福祉協議会

“わたしたち、大きな家にすんでるんだね”

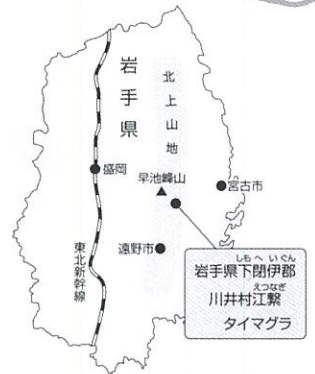
ある日、^{あきえ}皓恵ちゃんがつぶやきました。

大きな家—

自分たちの家だけでなく いつもかけまわっている まわりの森のすべてが
いろいろな生き物たちといっしょに暮らす ひとつの大きな家だということです。

岩手県早池峰山のふもとにあるタイムグラの大自然の中、山や木や動物たちに話しかけ、まわりの生命とつながって育っていく子どもたち。テレビも電子ゲームもない生活の中、野山を駆けめぐり、疑問が生じると図鑑や本を手にとりて調べます。ページを開き知識を深めることで、一つ一つの体験は手ごたえのある確かなものになっていきます。長女の皓恵ちゃんは、森に住む鳥や動物を主人公に物語を紡ぎ、絵本にしました。生き生きと描かれた絵本は、私たちが生きていくうえで大事なことは何なのか教えてくれます。自ら考え、想像する力が生きる力へとつながっているその姿は、子どもの育ちとはいかにあるべきか、原点に立ち返って考える機会を与えてくれます。

映画上映の後、監督の澄川氏を囲んで、今の子どもたち、そして私たちの暮らしについて一緒に考えましょう。



パネルディスカッション



澄川 嘉彦氏 (「大きな家」監督)

1963年広島県生まれ。NHK ディレクターを経て、2004年 映画『タイムグラばあちゃん』を発表。フライブルグ国際映画祭・最優秀ドキュメンタリー賞など、さまざまな海外映画祭で受賞する。



広瀬 恒子氏 (親子読書地域文庫全国連絡会代表)

親子読書地域文庫全国連絡会代表。学校図書館を考える全国連絡会世話人、喜多見なかよし文庫、世田谷の図書館を考える会、日本子どもの本研究会。主な著書=『子どもの読書いまこれから』『本・子ども・人をむすぶ』『だから、子どもの本は面白い』(以上、新日本出版社)、『新・こどもの本と読書の事典』(共著、ポプラ社)



西澤 久夫氏 (東近江市長)

コーディネーター…巽照子氏 (東近江市立図書館長)

●会場付近地図



託児

託児を希望される方は、1月9日(日)までに、八日市図書館 (IP 050-5801-1515 電話 0748-24-1515) までお申し込みください。(対象：2歳以上/先着順/20名まで)

お問い合わせ/お申し込み

・東近江市立八日市図書館

〒527-0028 東近江市八日市金屋2丁目6-25

(電話 0748-24-1515 / IP 050-5801-1515 / FAX 0748-24-1323)

休館日：月曜日、祝日、12月28日～1月4日(年末年始休館)

会場のご案内

・八日市文化芸術会館

〒527-0039 東近江市青葉町1-50 (IP 050-5801-6862 電話 0748-23-6862)

※駐車場に限りがありますので、お車の場合なるべく乗り合わせてお越し下さい。

申し込み用紙 “国民読書年” 記念事業” フォーラム「人とのふれあい 自然とのふれあい 本とのふれあい」で生きる力をはぐくむ」

映画「大きな家～タイムグラの森の子どもたち～」上映&パネルディスカッション

氏名

電話番号